

革アラザル限り全「プロレタリア」ノ幸福ハ全途實ニ憂慮ニ
 堪ヘズ即チ民政黨内閣當時ニ於ケル失業群三十五萬ニ對シ現
 在四十五萬ノ産業豫備軍アルヲ見ルモ資本主義制度ノ一大缺
 陥タルハ明カナリ之レ「マルクス」ノ主唱スル經濟學原理ガ
 其ノ當ヲ得タル証左ニ外ナラズ要ハ今回ノ「フアツシヨ」主
 義拾頭モ漸次吾ガ資本主義制度ノ改革文化ニ導キツ、アル手
 段ニ外ナラズモ只反動的「フアツシヨ」運動ナリト確信スル
 ト共ニ今後彼等ノ行動ニ關シテハ極力監視スベキ責任アリ猶
 眞ノ政黨建設ノ爲メニ堅實ナル組合創立ヲ企圖シツ、アルモ
 現ニ吾ガ「サラリマンユニオン」ハ總テ俸給生活者ナルガ
 故ニ事實上結束不可能ニシテ其ノ實績ヲ同フスルヲ得ザルモ
 將來ハ農民労働者ヲ根據トシ理想的組合組織ニ邁進スル方針
 ニアリトテ暗ニ郷里加西郡方面ニ於テ活動セムト洩シタリ

三 大衆黨縣聯書記長

水 江 一 夫

現在ノ如キ既成政黨ハ眞ノ國民ノ代表者ニアラズ資本家ノ手
 先タルハ言ヲ俟タスト冒頭シ中央部ニ於ケル無產政黨ハ勿論
 政、民ノ如キ既成政黨間ニ於ケル國家社會主義者等ハ暗々裡
 ニ策謀ヲ試ミ以テ軍閥ト連絡ヲ密ニシ鞏固ナル「フアツシヨ」
 ノ實現ヲ目論見ツ、アルハ事實ナリ今後ニ於テモ軍閥對既成
 政黨ノ軋轢漸次濃厚トナリ近キ將來ニ於テ當然政黨ノ分解作
 用アルヲ豫知セルモノナリ其ノ意味ニ於テ吾々無產黨ハ既成
 政黨ガ各種ノ問題ヲ惹起シ更ニ龜裂ヲ生ジタル其ノ缺陷ニ乘
 ジツ、彼等ノ陣營ニ進出スルヲ以テ茲ニ無產運動ノ解放ガ行
 ハル、モノナリ今正ニ好機逸ス可カラズトナシ中央部ニ於ケ
 ル合同促進問題等漸次プロレタリア解放ノ近キヲ物語ルモノ
 ナリ而シ神戸支部ニ於テハ未ダ中央部ノ意見一致セザルヲ以
 テ最後の態度ヲ決スルニ至ラズト語レルガ永江ノ先聲縣議阪
 本勝等ガ最早フアツシヨ化シタル態度ヲ探リツ、アルトノ風